

2023年度 事業計画

1. 一般社団法人日本肝臓学会定款（以下「定款」という。）第4条 第1項第1号の規定に基づいて、学術集会を開催、学術誌・学術図書を発行する。また、研究の奨励、研究業績の表彰等を行なう。

(1) 学術集会の開催

名 称	期 間 ・ 会 場	会 長
第 59 回総会	2023年6月15日（木）～16日（金） 奈良市：奈良県コンベンションセンター、他 テーマ：肝臓学の未来予想図 ～倭からの覽古考新～	吉治 仁志 奈良県立医科大学 消化器・代謝内科
第 27 回大会 (JDDW2023)	2023年11月2日（木）～3日（金） (第31回日本消化器関連学会週間) 神戸市：神戸コンベンションセンター、他 WEB開催 テーマ：New normal時代の肝臓学	島田 光生 徳島大学大学院 消化器・移植外科学
第 45 回西部会	2023年12月7日（木）～8日（金） 京都市：国立京都国際会館 テーマ：肝臓学から医学を開拓する ～Science, Technology and Passion～	伊藤 義人 京都府立医科大学大学院 消化器内科学

国際学術集会

International Liver Conference	2023年9月7日～8日（金） 東京都：ホテルニューオータニ テーマ：Alcohol-associated liver disease and metabolic dysfunction from molecular basis to clinical approach	池嶋 健一 順天堂大学大学院 消化器内科学
--------------------------------------	---	--------------------------

EASL- JSH Joint Session

JSH 主催 第 59 回総会	2023年6月16日（金） 奈良市：奈良県コンベンションセンター、他 テーマ：Cholangiocarcinoma・Basic Research and Clinical Experience (tentative)	Chair 竹原 徹郎 Speaker 中川 勇人 池田 公史
EASL 主催	2023年6月 未定 テーマ：Solve the case session (tentative)	Chair 未定 Speaker 未定

AASLD-JSH Joint Symposium

JSH 主催 第 27 回大会	2023年11月2日（木） 神戸市：神戸コンベンションセンター、他 WEB開催	Chair 未定 Speaker 未定
AASLD 主催	2023年11月10日（金）～14日（火） テーマ：未定	Chair 長谷川 潔 Speaker 上田 佳秀 中島 淳

日本動脈硬化学会との Joint Session

第 59 回総会	2023 年 6 月 16 日 (金) テーマ: 脂肪性肝疾患 (NASH/ASH) と代謝異常 (案)	座長 坂本 直哉 演者 国府島庸之 高橋 宏和 中川 勇人
日本動脈硬化学会主催	2023 年 7 月 8 日 日本動脈硬化学会総会 テーマ: 動脈硬化のリスク因子としての脂肪肝炎	座長 小関 正博 演者 未定

『第 9 回 肝臓と糖尿病・代謝研究会』は、糖尿病学会の担当で開催する。

第 9 回 肝臓と糖尿病・ 代謝研究会	2023 年 5 月 13 日 (土) 鹿児島市: 城山ホテル鹿児島 テーマ: 2 型糖尿病維新 ～肝臓と糖代謝をつなぐ研究が拓く治療～	西尾 善彦 鹿児島大学大学院 糖尿病内分泌内科学
---------------------------	---	-----------------------------

(2) 学術誌・学術図書の発行

① 和文誌『肝臓』

第 64 巻 4 号～12 号、65 巻 1 号～3 号、第 59 回総会、第 27 回大会、第 45 回西部会の講演要旨を刊行する。

② 欧文誌『Hepatology Research』

Vol.53 No.4～12、Vol.54 No.1～3 を刊行する。

③ その他

- 肝生検ガイドの作成を継続する。
- 消化器病学会と共同出版している「肝硬変診療ガイドライン」および「NAFLD/NASH の診療ガイドライン」の改訂を進める。

(3) 研究の奨励、研究業績の表彰

- ① 最も優れた研究成果をあげた会員に「織田賞 (学会賞)」及び賞金 (200 万円) を授与する。
- ② 会員の研究奨励のため、「研究奨励賞」及び賞金 (1 件 50 万円) を 8 名を限度として授与する。
- ③ 日本肝臓学会機関誌 Citation Award 及び賞金 (1 件 10 万円) をその筆頭著者に授与する。
 - 肝臓 1 篇
 - Hepatology Research Review article (含 Special Report) 2 篇
 - Hepatology Research Original article (含 Short Communication、Case Report) 2 篇
- ④ 中堅研究者の研究奨励のため、次の冠 Award を授与し、賞金を授与する。
 - 第 23 回 OTSUKA Award 1 賞 100 万円
 - AbbVie Elimination Award 2024 2 賞 200 万円
 - 第 9 回 Gilead Sciences Award 3 賞 300 万円
- ⑤ 国際学術集会参加に伴う費用の一部助成を行う。

助成費は、現地での口演発表 30 万円、ポスター発表 20 万円と、WEB 出席では参加費の金額に応じて上限 10 万円とし、渡航費と参加費の実費を超えない範囲内で支給し、年総額 300 万円を上限とする。申請件数は、1 教室で 2 件までとし口演発表を優先する。

助成費は、国際学会出席の事実 (航空券の半券)、WEB 出席では出席証明書を確認した

上で支給する。

- ⑥ 外国人研修生の学術集会参加のため、旅費等の助成を行う。

定款第4条第2項の規定に基づいて、教育講演会を開催し、肝臓専門医を育成する。

(1) 教育講演会

一般社団法人日本肝臓学会教育講演会に関する内規に基づいて教育講演会を開催する。

名 称	期 日 ・ 会 場	会 長
前期 教育講演会	2023年6月16日(金) 奈良市：奈良県コンベンションセンター WEB開催(LIVE配信)	吉治 仁志 奈良県立医科大学 消化器・代謝内科
後期 教育講演会	2023年12月8日(金) 京都市：国立京都国際会館	伊藤 義人 京都府立医科大学大学院 消化器内科学
eラーニング (第1・2期)	第1期：2023年7月～8月(予定) 配信内容：2022年度後期教育講演会 第2期：2023年11月～12月(予定) 配信内容：2023年度前期教育講演会	—

※前期・後期教育講演会において、それぞれeラーニング配信用の収録を行い配信する。

(2) 肝臓専門医制度

肝臓専門医制度に基づく施設の認定、指導医の認定及び肝臓専門医の更新・認定を行う。

専門医認定試験 2023年11月26日(日) ベルサール渋谷ファースト
専門医・指導医更新締切日 2023年12月
指導医・認定施設等の申請締切日 2023年11月

2. 定款第4条第4項の規定に基づいて市民公開講座を開催し、各都道府県責任者のもとにおいて肝がん撲滅運動を展開する。また、第5項に基づいて事業を展開する。

- (1) 一般市民の肝臓病に関する啓発のため、厚生労働省の後援を得て、肝臓週間(7月24日から7月30日)の最終日2023年7月30日(日)に全国5ヶ所で市民公開講座を開催する。

- 関東地区 会 場 ライトキューブ宇都宮 中ホール (WEB同時配信)
責任者 森本 直樹 (自治医科大学)
- 中部地区 会 場 三重大学医学部教育研究棟 臨床第三講義室 (WEB同時配信)
責任者 中川 勇人 (三重大学大学院)
- 関西地区 会 場 京都府立医科大学図書館ホール
責任者 森口 理久 (京都府立医科大学)
- 中国地区 会 場 ANAクラウンプラザホテル宇部
責任者 山崎 隆弘 (山口大学大学院)
- 九州地区 会 場 筑水会館 イベントホール (WEB同時配信)
責任者 川口 巧 (久留米大学医学部)

- (2) ウイルス肝炎研究財団主催の市民公開講座の開催地及び責任者を推薦する。

- 北海道地区 責任者 須田 剛生 (北海道大学)

(3) 肝がん撲滅運動（1999年度から実施）

各都道府県 50ヶ所で市民公開講座や医療従事者向けの講演会等を開催する。

(4) 医学教育事業（2018年度から実施）

① 肝炎医療コーディネーター研修会

医師以外の医療従事者を対象として研修会を開催。2023年度は 28 地区で開催し、肝炎医療コーディネーターを育成する。

② School of Hepatology

1) 2023年9月2日（土）～3日（日）

責任者：原田 憲一（金沢大学）

場 所：金沢市文化ホール

形 態：現地（予定）

テーマ：「臨床医が知っておくべき肝臓の病理」

2) 2023年 月 日（ ） 《未定》

責任者：建石 良介（東京大学医学部附属病院）

場 所：未定

形 態：未定

テーマ：「肝臓研究の進め方 ～立案から統計解析、論文作成まで～」

4. 会議の開催

定款及び定款施行細則等の規定に基づいて、理事会、定時総会（評議員会）を開催するとともに各種委員会を随時開催し、学会の運営等について審議する。

(1) 理事会

第1回定例理事会	2023年 6月14日（水）	奈良
第2回定例理事会	2023年11月 1日（水）	神戸
第3回定例理事会	2024年 3月 日（ ） 《未定》	東京

(2) 定時総会（評議員会） 2023年 6月15日（木） 奈良

(3) 各種委員会

(4) 支部会関係

東部会世話人会	2023年11月 2日（木）	神戸
東部会評議員会	2023年11月 2日（木）	神戸
西部会世話人会	2023年12月 6日（水）	京都
西部会評議員会	2023年12月 7日（木）	京都

5. その他

(1) 2024年度の評議員（代議員）改選、役員改選への対応

現評議員（代議員）の任期は、2024年3月31日までであり、2024年4月1日から新たな評議員（代議員）を選出するため、評議員選出委員会、第2回定例理事会を経て募集し、評価の上、すべての正会員の信任投票で決する。

(2) 他の学術団体との連携について

日本医学会、日本医学会連合、日本がん治療学会、日本栄養療法協議会などに代表者を派遣するとともに、医療事故調査・支援センターなどに協力する。また、一般社団法人日本医学会連合、内科系学会社会保険連合、医療安全調査機構等の団体の評議員等として参画する。

(3) 情報システムの整備と情報管理の向上

- ・会員管理システムの改修を継続して行う。
- ・2023年10月から施行される消費税インボイス制度および2024年1月から施行される電子帳簿保存法へ対応するようシステムの変更、追加等を実施する。

(4) 事務所移転について情報を収集する。